

乳幼児の生活とうた

小川 宜子 (岡崎女子短期大学)

古川 芳子 (中部学院大学短期大学部)

目的

本研究は、「乳幼児期のあやし遊びと、あやしあそびうた」のタイトルで、家庭で親子が向き合い共に遊んだり歌ったりしているうたについてのアンケートによる調査研究の、継続研究である。それを受けて今回は、1、乳児から観ているとおもわれるTVの視聴時間とその視聴番組を明らかにする。2、子どもの生活時間を起床時間・就寝時間から明らかにする。3、親がTVをどのように見せているのかをとらえ、家庭で占めるTVの位置を明らかにする。4、子どもに歌ってあげたいと思っている歌と、日頃歌っている歌に、TVの影響についてみて見る事である。

方法

0歳から年長児までの保育を実施している公立保育園2園を選び、全園児を対象にその親に記述式のアンケート調査を行った。アンケートの配布は、園を通じて配布回収を行った。

(アンケート調査用紙および全体の結果は当日掲載)

調査の時期：2000年12月

調査対象園：〇市公立保育園2園(延長保育児は35.4%である。)

結果と考察

対象児の年齢構成と回収率

区分	配布数	回収数	回収率
乳児	118枚	86枚	73.0%
幼児	256枚	206枚	80.4%
総数	374枚	292枚	78.1%

1、TV視聴

乳児でもTVの視聴時間があることはすでに大阪調査(自治労連保育部会)で指摘されているが、50.0%以上が1時間以上視聴しており、しかも4時間以上視聴している子が、平日・休日で変わらずである。また、平日・休日では休日の方がかえってTVの視聴時間が長くなっている。

(単位:%)

	30分以内	1時間以内	1.5時間以内	2時間以内	2.5時間以内	3時間以内	3時間以上	4時間以上	複数・無回答
総数	7.2	20.2	17.1	20.2	6.8	13.4	9.6	5.1	0.3
平日	4.8	14.4	10.6	18.2	5.5	17.5	14.7	13.0	1.3
休日	16.3	27.9	16.3	12.8	3.5	9.3	9.3	4.7	0.0
乳児	14.0	23.3	16.3	11.6	2.3	15.1	9.3	4.7	3.5
平日	3.4	17.0	17.5	23.3	8.3	15.0	9.7	5.3	0.5
休日	1.0	10.7	8.3	20.9	6.8	18.4	17.0	16.5	0.5

2、TVのつけかた

TVが「時計代わり」になっているのは、乳児でも

16.3%もあり、幼児になると28.1%とさらに多くなり、子どもが幼くても無意識的につけられている割合が大きい。さらに「子守代わりに」と意識してTVをみせているのが19.8%と、2割ちかくもある。乳児・幼児共に「一緒に見るとき」にTVをつけているより、子どもだけで見ている方が多く、幼ければ幼いほどTVを見せるときは一緒に見る必要があるが、乳児でも5.1%で、「子どもが見るとき」には27.1%もつけられている。

(単位:%)

	時計代わり毎日見ている	子守代わりに	子どもが見る番組だけ	一緒に見る時だけ	その他・複数回答・無回答
総数	28.1	9.9	27.1	5.1	29.8
乳児	16.3	19.8	19.8	12.8	31.4
幼児	33.0	5.8	30.1	1.9	29.1

3、就寝時間

乳児でも就寝時間は9時までに就寝している子は17.4%で、10時以降に就寝している子が34.9%もある。休日になるとさらに就寝時間が遅くずれている。この傾向は幼児も同じである。

(単位:%)

		6:00~	7:00~	8:00~	9:00~	10:00~	11:00~	12:00~
総数	平日	0.7	1.4	13.7	54.8	26.7	2.7	0.0
	休日	0.7	0.7	8.9	47.3	35.3	6.8	0.3
乳児	平日	2.3	2.3	12.8	47.7	31.4	3.5	0.0
	休日	2.3	1.2	8.1	45.3	34.9	8.1	0.0
幼児	平日	0.0	1.0	14.1	57.8	24.8	2.4	0.0
	休日	0.0	0.5	9.2	48.1	35.4	6.3	0.5

4、起床時間

起床時間は乳児幼児共に、休日になると遅くなっており、平日はやはり親たちに勤務時間に合わせて早くなっている。しかし就寝時間は休日には遅くなっている。特に休日には10時以降に就寝している子が乳児で4.3%もある。

(単位:%)

		5:00~	6:00~	7:00~	8:00~	9:00~	10:00~	11:00~
総数	平日	0.3	16.4	58.2	23.6	0.3	1.0	0.0
	休日	0.0	6.8	32.9	39.7	14.0	5.5	1.0
乳児	平日	1.2	22.1	54.7	18.6	1.2	2.3	0.0
	休日	0.0	4.7	30.2	29.1	19.8	14.0	2.3
幼児	平日	0.0	14.1	59.7	25.7	0.0	0.5	0.0
	休日	0.0	7.8	34.0	44.2	11.7	1.9	0.5

5、よく見るTV番組

今回初めて0歳からのTV番組を調査して、改めて驚いたのは、必ずしも年齢に応じたTV番組の視聴ではないと言う事である。0歳からの番組を0・1歳に限りそのまま列挙すると以下の通りであった。(2・3・4・5歳児の結果については、当日掲載する。)

	平日	数	休日	数
0歳	お母さんといっしょ	1	遊びに行こう	1
	おはよう日本	1	サザエさん	1

1 歳	たけしの万国創世記	1	世界不思議発見	1
	名探偵コナン	1	鉄腕ダッシュ	1
	めざましテレビ	1	動物奇想天外	1
	お母さんといっしょ	3	お母さんといっしょ	3
	ドラえもん	3	おじゃ魔女ドレミ	2
	いないいないばあ	2	ビデオ	1
	すくすくぼん	2	サザエさん	1
	ポケットモンスター	2	セサミストリート	1
	ビデオ	1	ちびまる子ちゃん	1
	歌番組	1	デジモン	1
	クレヨンしんちゃん	1	はなまるくん	1
	ちびまる子ちゃん	1		
	めざましテレビ	1		
	やまとなでしこ	1		

6、よくうたう歌

よく歌う歌として記述された歌を、先行研究の分類（1、子どもの歌・2、わらべうた・3、手遊びをとまなうた・4、ヒットソング・5、CMソング・6、TVマンガソング・7、その他）でまとめてみた。その結果は以下のとおりである。（単位：％）

区 分	総計	乳児	幼児
1.子どもの歌	53.4	60.0	52.6
2.わらべうた	1.6	4.7	0.6
3.手遊びをとまなう歌	3.5	6.7	2.7
4.ヒットソング	6.9	6.7	7.0
5.CMソング	0.9	1.3	0.8
6.TVマンガソング	29.3	20.0	30.8
7.その他	4.4	0.6	5.5
総 計	100.0	100.0	100.0

0歳ではよくうたう歌の記述がなく、これは「子どもがよく歌う歌」として質問したための結果である。

1歳児から記述された歌は、保育園でうたっている歌に混じって、すでにTVマンガソングがうたわれている。2歳児になるとその傾向は高まり、「げんこつ山のたぬきさん」などのあそびをとまなう歌が見られるものの、極めて少ない。すでに乳児期より分類4・5・6のマスメディアの影響をうけたものが、28.0%もうたわれている。幼児期になるとその傾向はさらに大きくなり38.6%である。わらべうたや手遊びをとまなう歌は、全体的に見ると5.1%の少なさである。

よくうたう歌：上位10曲

1、あわてんぼうのサンタクロース	7、仮面ライダー
2、赤鼻のトナカイ	8、おはロック
3、クリスマスソング	9、ドラえもん
4、トトロ	10、ジングルベル
4、ポケットモンスター	10、アンパンマン
4、季節の歌	10、ハム太郎

7、伝えたい歌

伝えたい歌として記述された歌を、よくうたう歌同様に分類した結果は、以下のとおりである。

（単位：％）

区 分	総計	乳児	幼児
1.子どもの歌	70.5	78.4	67.2
2.わらべうた	4.1	4.7	3.9
3.手遊びをとまなう歌	5.2	3.5	5.9
4.ヒットソング	6.4	6.4	6.4
5.CMソング	0.3	0.6	0.2
6.TVマンガソング	8.6	4.7	10.3
7.その他	4.9	1.7	6.1
総 計	100.0	100.0	100.0

乳児期では分類1・2・3の合計が86.6%で、分類4・5・6の合計が11.7%であった。これに対して幼児期では、同じく分類1・2・3の合計が77.0%で、分類4・5・6の合計が16.9%であった。乳児期の親たちは子どもの歌（分類1・2・3）を多く伝えたいと思っているのに対して、幼児期になると伝えたい歌もマスメディアの影響を受けた歌（分類4・5・6）が増えている。伝えたいうたとして記述された上位10曲を列挙すると、以下のとおりである。

伝えたい歌：上位10曲

1、ぞうさん	6、赤とんぼ
2、童謡	6、げんこつ山のたぬきさん
3、トトロ	8、おかあさん
4、大きなくりの木の下で	9、大きな古時計
5、どんぐり	10、ゆうやけ

まとめ

全体的に伝えたい歌とよくうたっている歌との違いを見ると、伝えたい歌では子どものうた（分類1・2・3）が79.8%、マスメディアの影響を受けた歌（分類4・5・6）が15.3%であるのに対して、よくうたっている歌ではマスメディアの影響を受けたうた（分類4・5・6）が37.1%もある。このギャップはなかなか一緒にうたって伝える時間がないことによるものとして、TVのつけかたに見られる。「時計代わり」であったり、「子守代わり」や、「子どもが見るとき」につけることが多く、「一緒に見るときに」つけることが最も少なく5.1%にすぎない事からもうかがう事ができる。

今回の調査は年末12月であったが、同年2月の先行調査と比べると、よくうたっている歌にはその時期にマスメディアから流れる季節の歌が多いことは同じであった。今回季節の歌が上位4位をしめ、記載曲数353曲の33.9%であったが、前回子どもの歌で一番多くうたわれた“だんご三兄弟”は15位であった。伝えたい歌では、親しみのある“ぞうさん”や“大きなくりの木の下で”などの童謡が多く挙げられてはいるが、ヒットソングや、TVマンガソングを挙げている親もある。